

中期経営計画

(令和7年度～令和11年度)



公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団

目 次

I	はじめに	1
II	経営方針	1
III	経営目標	2
IV	経営指標	3
	1 舞台芸術作品等の創造・発信に関する事業	3
	2 芸術文化活動等の場の提供に関する事業	3
	3 経常利益を増加させる目標	3
	4 DXの推進等により生産性向上や経営効率化、サービス向上に資する目標	4
V	実施方策	5
	1 舞台芸術作品等の創造・発信に関する事業	5
	2 芸術文化活動等の場の提供に関する事業	6
	3 社会貢献事業及び地域の活性化に関する事業	6
	4 経営の健全化及び経営基盤の強化	7
	5 情報・危機管理の徹底	7
	6 その他必要な方策	7
VI	財務計画	9

I はじめに

芸術文化は、一人ひとりが心豊かに生きる社会の構築に欠かすことのできないもので、特に演劇、舞踊、音楽等の舞台芸術は、多くの人々に精神的潤いのある上質な生活をもたらすだけでなく、芸術に関する学びや体験を通じて創造的な人材や、人間らしく生き、他者に共感し尊重する資質を育む機能を持っている。

当財団では、こうした観点から、多くの人々が幸せになる、幸せを感じられる埼玉県になることを目指して事業を進めてきた。

これは県が目指す、誰一人取り残さない「日本一暮らしやすい埼玉県」の実現につながる役割を担うものであり、彩の国さいたま芸術劇場（以下、「芸術劇場」）と埼玉会館の2館を活動と発信の拠点として、引き続き積極的に芸術文化の振興に取り組んでいく。

II 経営方針

当財団は、“優れた舞台芸術作品の提供や県民の芸術文化活動の支援等を通じて芸術及び文化の一層の振興を図り、もって真に豊かさゆとりを実感できる県民生活の実現”を目的に、平成5年7月に県の全額出資により設立された。

平成6年からは芸術劇場及び埼玉会館の施設の管理運営を行っており、「埼玉県文化芸術振興計画」に基づく事業や取組を中核的拠点として推進し、本県における芸術文化の振興の一翼を担ってきた。令和3年には財団としてのミッション「Art for Life - すべての人生に芸術を -」を掲げ、さらなる芸術文化の振興に尽力してきた。

近年、感染症の流行などの外部要因により公演等の中止を余儀なくされるなど、厳しい経営状況が続いたが、他方、芸術劇場は1年以上に及ぶ大規模改修工事を経て、令和6年3月にリニューアルオープンし、同10月には開館30周年を迎えた。埼玉会館も、「御成婚記念埼玉会館」として誕生してから令和8年度には開館100周年となるなど、節目の年を迎えている。

今後、人口減少、少子高齢化が進行するなど、芸術文化を取り巻く環境もより一層厳しくなることが見込まれる。そのような環境下においても、これまでに培ってきた実績と経験を踏まえ、多種・多様化する利用者等のニーズに応えるための事業体制の見直しや経営改革を行いながら、より一層の芸術文化の振興を図るため、当財団のミッション・ビジョンに基づき次の方針のもと経営を行う。

- 1 世界に通用する舞台芸術を創造・提供する。
- 2 県民に対し満足度の高い芸術文化活動の実践の場を提供する。
- 3 社会や地域の課題に対し芸術文化活動を通じてその解決に貢献する。



III 経営目標

1 創造的で質の高い作品の提供等による芸術文化の振興

- (1) 芸術監督が掲げるテーマの下、当財団の強みである自主制作部門が持つ総合プロデュース力と舞台技術スタッフの高い専門性・技術力を発揮した世界が評価する創造性あふれる事業の提供
- (2) 他の県内公立文化施設との連携等を通じた全県的な視野での芸術文化の振興
- (3) 次世代の舞台芸術を担うアーティスト等の人材育成の強化

2 県民が多様な芸術文化活動を自ら行える場の提供

- (1) 多くの利用者等が芸術文化活動を実践するための施設利用の積極的支援の実施
- (2) 安心・安全かつ、満足度の高い芸術文化活動を実施するための適切な施設管理・運営

3 芸術文化を通じた社会貢献や県内地域の活性化

- (1) 文化芸術を通じた社会課題解決に貢献する事業の実施
- (2) 地域の賑わい創出を目指した県内自治体・企業・団体等との協働

4 高い芸術性と採算性のバランスを意識した効率的な経営

- (1) 中長期的に安定した財団経営体制の確立
- (2) 公共施設の管理者としての芸術性の追求と収支構造を意識した効率的な経営と組織運営

IV 経営指標

1 舞台芸術作品等の創造・発信に関する事業

芸術性、独創性の高い舞台作品を制作やチケット販売率の向上に努めるとともに、事業実施段階においても常に精査することで、高い芸術性と収支比率のバランスを図る。

【数値目標】

区 分	目標数値	備 考
収 支 比 率	50%	事業に係る経常収益÷事業に係る経常費用×100
有料公演チケット販売率	80%	販売席数／設定席数
公 演 満 足 度	95%	

2 芸術文化活動等の場の提供に関する事業

舞台機構等に関する専門知識や技術を活かし、主催者の要望に応じた舞台演出の提案や提供とともに、利用者サービスの向上に努め、利用者の目線に立ったサービスを提供する。

【数値目標】

区 分	芸術劇場	埼玉会館	備 考
施 設 利 用 率	85%	75%	利用日数／利用可能日数×100
施 設 利 用 満 足 度	95%	95%	

3 経常利益を増加させる目標

経費の削減や収入の確保により収支を改善し、収支の均衡を図る。

(1) 利用料金収入の確保

既存の利用者に加え、企業・各団体等への営業活動の強化により、利用料金収入を確保する。

【数値目標】 ※コロナ禍及び芸術劇場のリニューアルオープン以降の利用者数の推移を踏まえ、施設の利用増加を見込み設定 (単位：千円)

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
利用料金収入	325,508	328,966	332,387	335,867	339,302

(2) サポーターの新規獲得

法人を中心に、当財団の活動に賛同し支援いただくサポーター制度について、企業・各団体等への営業活動を強化し、新規会員を獲得する。

【数値目標】 ※コロナ禍以降の令和5・6年度の増加数（＋17社）を踏まえ設定

	令和11年度
サポーター会員数	対前年比＋10社（毎年度）

(3) 経費削減の徹底

支払いや契約、稟議、各種会議等のペーパーレス化や各種手続きのシステム対応を推進し、紙代や印刷費等を削減させる。

【数値目標】※埼玉県における削減実績や目標を踏まえ設定

	令和11年度
年間紙代・印刷費	対令和6年度比▲80%

4 DXの推進等により生産性向上や経営効率化、サービス向上に資する目標

デジタル社会に対応し、業務効率化やサービス向上を計画的に推進するため「DX推進計画」を策定している。当該計画に基づいた取組の推進により、財団役職員をはじめ関係者が一丸となってペーパーレス化や経費削減、利用者サービスの向上を図る。

(1) ペーパーレス化の推進

ワークフローシステムの導入や電子契約の推進により、支払いや契約、稟議、各種会議等のペーパーレス化を推進し、紙の削減を図るとともに、テレワーク等の柔軟な働き方を推進する。

【数値目標】※埼玉県における削減実績や目標を踏まえ設定

	令和11年度
年間紙削減枚数	対令和6年度比 ▲80%

(2) 間接部門業務の効率化

労務管理や支払業務等、各種手続きのシステム対応を推進し効率化を図ることで、総務経理部門を中心に時間外勤務の削減を図る。

【数値目標】※令和6年度の時間外勤務の見込時間を踏まえ、各種システムの導入・推進による効率化を考慮し設定

	令和11年度
年間時間外勤務	対令和6年度比 ▲750時間

(3) 電子チケットの利用促進

令和5年度に導入した電子チケットの利用を促進し、業務の効率化を図るとともに、利用者のチケット発券等の手間を削減させる。

【数値目標】※令和6年度の利用率見込を踏まえ、利用率向上策による増加を考慮し設定

	令和11年度
電子チケット利用率	30%以上

V 実施方策

1 舞台芸術作品等の創造・発信に関する事業

経営目標を踏まえ、芸術劇場と埼玉会館の計6つのホールの特性を活かしながら、自主企画公演等を実施する。

(1) 世界に通じる演劇・舞踊・音楽とその融合・発展

国内外からの埼玉県文化芸術活動への評価を高めるため、芸術性の高い舞台芸術作品の上演や演奏会を行う。一部の公演では関連企画として、作品への理解を深めるためのワークショップや解説レクチャーを実施する。

- 芸術監督の掲げるテーマ「クロッシング」を実践する多彩な舞台作品の実施
- 芸術劇場の看板事業である「彩の国シェイクスピア・シリーズ」公演
- 著名なアーティストとの共同制作や海外カンパニーの優れた舞踊作品等の招聘
- 国内外で活躍する音楽家による室内楽やオーケストラ公演等の実施

(2) 芸術実践・鑑賞層の拡大

舞台芸術の次代を担う人材育成のため、若手アーティストを起用した公演や創作の場の提供を行うとともに、子どもから大人まで楽しめる作品や学校へのアウトリーチ事業の実施により芸術文化の裾野拡大を図る。

- 次世代を担う中堅、若手アーティストによる新作公演
- 親子で楽しめるオリジナルの演劇や舞踊公演の実施
- 日本の伝統芸能である落語や狂言公演等の実施
- 質の高い音楽を気軽に楽しめるコンサートの実施
- 体験型・参加型プログラム及びアウトリーチ事業等を実施
- 県内公立文化施設における自主企画公演の実施等、他施設や市町村へ幅広い支援の実施
- 大学と連携した「アートマネジメント講座」の提供とインターンシップの受け入れ
- デジタルインフラ（ネットワーク回線）設備を活用した事業の実施

(3) 財団広報・事業広報の充実

各公演の特徴に応じて、SNSをはじめとした多様な媒体を活用した広報・営業活動や会員制度の充実を行うことで、経営指標に定めるチケット販売率を達成するとともに、リピーターの拡大や認知度向上を目指す。

- チケット販売促進のためのより効果的な営業手法の選択・導入
- 各種 SNS やホームページの運営及び情報誌の発行による情報発信
- 「メンバーズ」及び「サポーター」の会員制度の運営と営業活動による会員数の拡大

2 芸術文化活動等の場の提供に関する事業

利用者等が安心して利用できる場の提供のため、よりよいサービスと施設の維持・管理に努めるとともに、施設の持つ特性や優れた設備、質の高さといった情報を発信することにより、質の高い貸館支援や利用率の向上、利用者層の拡大を図る。

(1) 芸術文化活動の支援

- 照明・音響・舞台の各分野で高度な技術を持つ専門職員による利用者への知識、技術力の積極的な提供と適切なアドバイスの実施
- 埼玉県のアート拠点施設として、他の公立文化施設との連携促進と最新情報の共有化による舞台技術等に関する情報提供や安全意識の普及
- 貸館利用者を対象に、ライブ配信が容易にできるデジタルインフラ設備のPRの実施

(2) 施設の維持・管理

- 利用者等の安心・安全の確保のための計画的な予防保全
- 設備・機器等の不具合発生時の迅速かつ適切な処理の実施
- 安全環境の維持と大規模災害対策を含めた安全対策の強化

3 社会貢献事業及び地域の活性化に関する事業

「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」等を踏まえ、年齢や障害の有無などにかかわらず多様な人々を対象とした舞台芸術活動や鑑賞サポート等を通じ、社会に貢献する事業を実施する。また、県内自治体や芸術文化団体等との連携を通じて地域活性化を図る。

(1) 社会課題の解決に貢献する芸術活動の推進

- 年齢、障害の有無、プロ・アマ等の垣根を越えて表現活動を楽しめる場の提供
- リラックスパフォーマンス（自閉症やADHDの症状等により劇場空間での鑑賞に不安がある方のためにアレンジされた公演形態）の実施や聴覚に障害のある方への補聴援助システム、視覚に障害のある方への音声ガイド等、鑑賞サポートの拡大
- 県や市が行う「子どもの学習・生活支援事業（アスポート事業）」に参加する子供を対象に、自主企画公演の無償での鑑賞機会の提供
- 舞台芸術に触れることの少ない小中学校、高等学校の児童・生徒を対象とした無料コンサートの招待や若年層割引など、芸術文化鑑賞機会の拡大

(2) 芸術文化を通じた県内地域の活性化

- 県内各地を訪れ、多彩な文化を探索する「埼玉回遊」をはじめとした県内企業・団体等と連携した創造活動の実施
- 県内自治体や公共施設、地域の文化芸術団体等と連携した美術展示や音楽コンサート等を実施し、県民が芸術文化に親しみ、触れる機会を創出
- 見学ツアー等の実施を通じた芸術劇場や埼玉会館の「歴史的・建築的価値」の発信と新

たな利用者確保、地域活性化の推進

- NPO法人等と連携した映画上映会の実施

4 経営の健全化及び経営基盤の強化

公の施設の管理者としての効率性の追求と収支構造を意識するとともに、これまで築き上げた芸術文化のレベルを低下させることなく経営の健全化と経営基盤の強化をしていく。

(1) 事業展開の拡大に向けた財源の確保

- 収支構造の改善策の検討・実施
 - ・ 予算の適正管理と効率的かつ効果的な事業運営の徹底
 - ・ 効果的な営業・宣伝活動の検討・展開
 - ・ 制作部門における各担当の相互補完による効率的な業務執行体制の確立
 - ・ 適正な料金設定及び新たな分野における収益事業の検討・実施
- 施設管理等におけるコスト削減策の実践
 - ・ 契約手法等の随時見直しを実施し、競争性の確保によるコスト削減
 - ・ 予防保全も含めた計画的な修繕や執行上の必要性、緊急性の検証と費用対効果を意識したコスト削減の徹底

(2) 施策・事業形成過程の活性化・効率化

- 部横断による施策形成・事業検討会議の実施など、演劇・舞踊・音楽の鑑賞型公演における実施事業全体の見直しによる事業構成の構築
- 参加・育成型公演において新たな事業も視野に入れた、より効果的な事業構成の構築

5 情報・危機管理の徹底

利用者等が安心して施設やサービスを利用できるよう、日頃から情報管理の徹底や災害・事故等の危機管理事案に対する訓練等に努め、リスク管理を徹底する。

(1) 情報管理の徹底

- 情報の取得・記録・利用の各段階におけるセキュリティ対策を徹底し、不正アクセスや漏洩防止のための個人情報保護対策を実施
- 職員及び委託業者に対し、個人情報保護の重要性や適切な管理方法について定期的な教育を実施し、情報管理意識を醸成

(2) 危機管理体制の構築・徹底

- 公演中の災害発生を想定した訓練などを通じ、実践的な対応力を強化するとともに、危機管理マニュアルを更新し、利用者の安全を確保する体制を構築
- 関係機関との円滑な情報共有を徹底し、迅速かつ的確な対応体制の構築による被害の防止やトラブルの解決

6 その他必要な方策

円滑な事業推進のため、職員のスキルアップ等を通じてプロ集団としての能力向上を図る。

(1) 職員の意識改革

- 各職員に対し財団運営理念を浸透させるとともに、課題解決や業務改善を推進するためのワーキンググループ等、財団全体で情報共有及び理解を深め、経営改革や新たな取組に果敢に挑戦する意識を職員一人ひとり常に持ち続ける姿勢を醸成

(2) 研修の実施

- 県指定出資法人で構成する公社等連絡協議会で実施する研修プログラムを活用し、職員の職位に応じた研修の積極的な受講促進
- 業務に必要な職員の能力向上のための実務研修や派遣研修の実施または参加の促進

(3) 成果主義に基づく評価制度

- 職員一人ひとりの成果や実績を適正に評価し、給与等により反映させる能力評価制度の実施
- 公正な処遇・適材適所の人員配置の実現と職員の能力開発と意欲向上の促進

VI 財務計画

(単位：千円、%)

区 分	R6 予算	R7 計画		R8 計画		R9 計画		R10 計画		R11 計画	
	金 額	金 額	対 R6 比	金 額	対 R6 比	金 額	対 R6 比	金 額	対 R6 比	金 額	対 R6 比
収 益											
地方公共団体受託事業収益	1,154,319	1,298,997	112.5	1,342,911	116.3	1,388,802	120.3	1,436,758	124.5	1,486,872	128.8
公演票券収益	226,607	247,734	109.3	248,683	109.7	250,130	110.4	251,578	111	252,532	111.4
利用料金収益	320,290	325,508	101.6	328,966	102.7	332,387	103.8	335,867	104.9	339,302	105.9
受取会費	8,000	10,400	130	10,400	130	10,400	130	10,400	130	10,400	130
受取国庫補助金	71,000	53,172	74.9	52,617	74.1	52,062	73.3	51,507	72.5	50,952	71.8
受取民間補助金	10,800	23,400	216.7	23,400	216.7	23,400	216.7	23,400	216.7	23,400	216.7
受取民間助成金	17,149	13,500	78.7	14,500	84.6	15,500	90.4	16,500	96.2	17,500	102
その他収益	45,250	42,314	93.5	42,393	93.7	42,476	93.9	42,303	93.5	42,392	93.7
当 期 収 益 合 計	1,853,415	2,015,025	108.7	2,063,870	111.4	2,115,156	114.1	2,168,313	117	2,223,350	120
費 用											
舞台芸術作品創造等事業費	433,810	438,581	101.1	454,782	104.8	471,618	108.7	489,051	112.7	507,229	116.9
活動の場提供等事業費	1,008,452	1,121,057	111.2	1,139,931	113	1,159,375	115	1,179,241	116.9	1,199,932	119
広報等事業費	42,983	43,667	101.6	45,508	105.9	47,429	110.3	49,435	115	51,529	119.9
事務費	70,589	52,748	74.7	53,666	76	55,372	78.4	57,476	81.4	59,392	84.1
人件費	363,831	357,772	98.3	368,481	101.3	379,561	104.3	391,010	107.5	402,869	110.7
当 期 費 用 合 計	1,919,665	2,013,825	104.9	2,062,370	107.4	2,113,356	110.1	2,166,213	112.8	2,220,950	115.7
当期正味財産増減額	△66,250	1,200		1,500		1,800		2,100		2,400	